

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタ東京]

2023 10

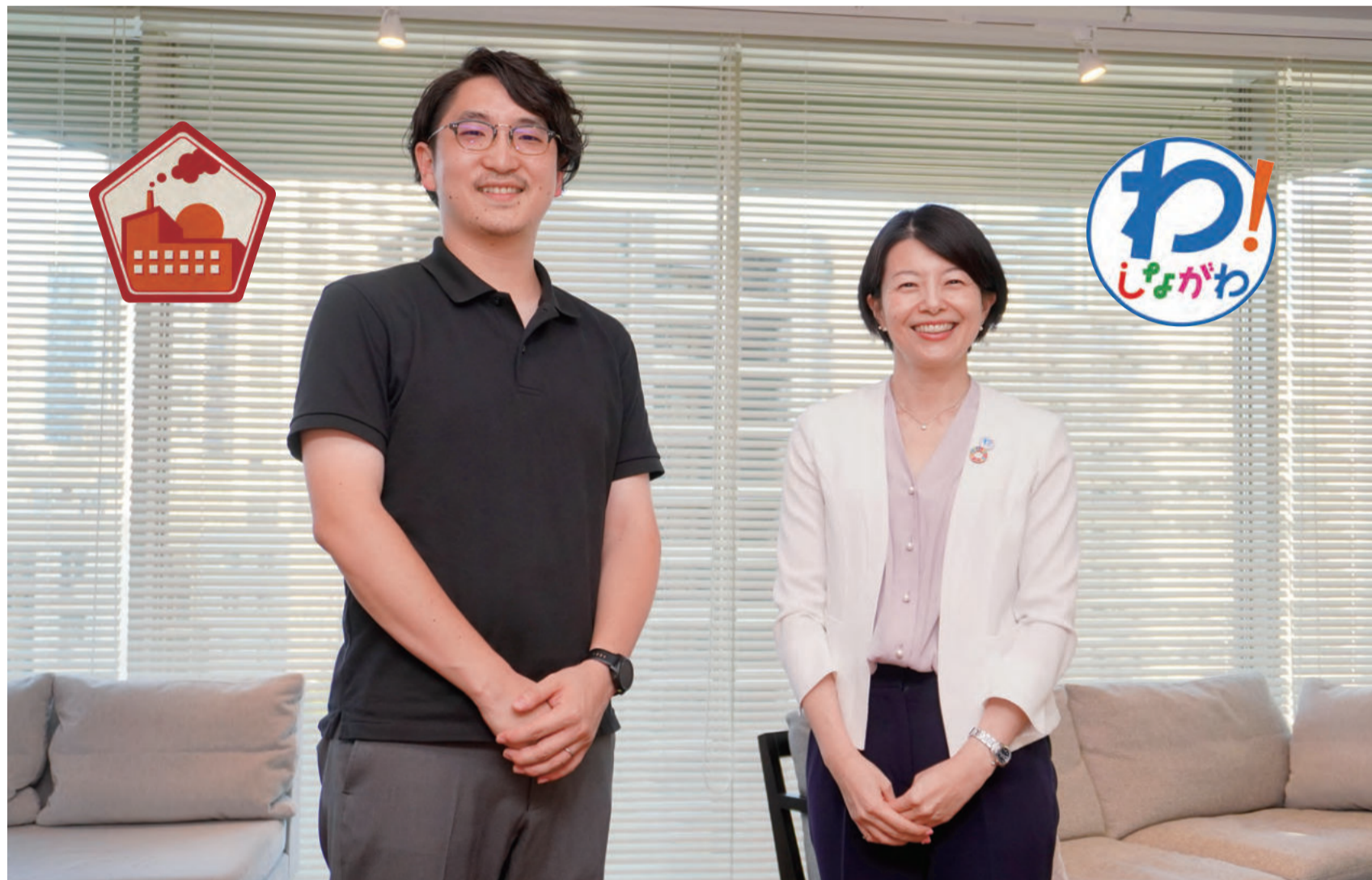
特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、
仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作/株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2023 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



夢と意欲に満ちた起業家たちは、なぜ「品川区」を選ぶのか。

革新的なアイデアを持つ
IT企業が続々と集まる
五反田・大崎エリア

個人が暮らしやすいまちは、法人も活動しやすい。そんな図式が成立するのだから、いわゆる「スタートアップ」たちが続々と集結しているのが、ご存じ品川区だ。

スタートアップとは、イノベーションなビジネスアイデアを武器に短期間で成長を遂げるタイプの企業を指す。京浜工業地帯の発祥地である品川区は、もともとモノづくりで栄えてきたまちだ。それだけに産業振興の歴史も古く、区では現在も中小企業や商店街を中心に多様なサポートを展開している。中でも、これから事業を考える人々への支援は手厚く、各種創業支援サービスや助成金補助金制度なども充実していることから、成功を夢見る起業家たちが集まっているわけだ。

昔も今も活気に満ちた中小企業が多いことに変わりはないのだが、ひとつ大きな変化があるとするれば、中核を成す分野が製造業から情報通信業へとシフトしている点だ。特に五反田・大崎エリアを選ぶ企業が増えた結果、近年はシリコンバレーならぬ「五反田バレー」という呼称も浸透。これと前後して、2018年には同名の一般社団法人も設立されるなど、現在は区外からも注目を浴びている。

実は自身も
スタートアップに勤務した
森澤恭子・品川区長

さて、そんな新時代の息吹

を象徴する出来事のひとつが、昨年12月の森澤恭子品川区長の就任だ。と言つても、実は森澤区長自身がスタートアップでの勤務経験を有しているのだ。

2002年に新卒で入社したテレビ局で約4年間にわたり報道記者として活躍した後、女性のネットワークを活用するマーケティング会社で中小企業のPRコンサルタントとして勤務。その後はデパートでの企業広報、夫の都合によるシンガポールでの滞在を経て、IPO間近のウエディング系マーケティング会社で広報を担当し、キャリア女性向け転職サービス会社では実際にスタートアップの採用支援に従事していたという。

創業期やIPO直前など各フェーズを経験している森澤区長。スタートアップ企業は事業アイデアに耳目が集まりがちだが、多くの会社が社会課題の解決など明確なビジョンを強く打ち出していることに魅力を感じたという。五反田・大崎エリアはスタートアップの集積地としての認知を広げ、参画企業の課題解決力で地域の活性化を目指す五反田バレーは、その旗振り役とも言える存在だ。

区内のベンチャー企業や
スタートアップ企業を
支援する「五反田バレー」

一般社団法人五反田バレーは、スタートアップ6社を理事企業として発足した。品川区とは連携協定を締結しており、企業の創業・成長支援、ネットワークづくりや情報発信サポートを手広く展開し

ている。

上の写真の左側の人物は、代表理事を務める中村岳人氏だ。新卒入社した人材系ベンチャーで営業職を経験した氏は、恵比寿から五反田に移転したスタートアップに転職。しばらくすると同地域内のスタートアップ同士で交流が活発化し、起業しやすい街としてメディアがこぞ取り上げ始めたことから、一時のブームに終わらせないよう同士たちとともに五反田バレーを設立する。また、氏自身も、前職の同僚と共同で2021年末に企業間営業連携クラウドを展開する株式会社ハイウェイを創業。五反田バレーの事業と並行して社業に邁進する。

「誰もが生きがいを感じ、自分らしく暮らしていける品川」を掲げ、さっそく今年度の予算では「保育給食医療 子育て3つの無償化」を実施。区政に新風を吹き込んでいる森澤区長は、都議出身で政策のプロというイメージも強いが、実はビジネスパーソンとしてのキャリアも極めて豊富だ。というわけで、今回は森澤恭子区長と中村岳人代表理事の対談が実現。品川区と五反田バレーの連携、今後の展望などについて語り合っていた。

Biz Life Style Pick up >>>

五反田バレーとは

社会問題を解決するために挑戦するベンチャー企業・スタートアップ企業が、より豊かな未来を創っていくことを目指した一般社団法人。会員資格を五反田に関連のある企業としており、今年8月末現在で118社の会員企業を有している。



森澤品川区長 × 五反田バレー代表理事の対談は、次のページから！



スタートアップの起業が増えれば
民間のエネルギーは
地域全体の活性化にも貢献する

一般社団法人五反田パレー
代表理事

中村 岳人

人事・採用領域のコンサルティング会社で人材紹介事業の立ち上げを担当。その後、株式会社マツリカに入社。マツリカ在籍中に、一般社団法人五反田パレーを立ち上げ、代表理事に就任。株式会社Patheeでサービス立ち上げを経験。2021年11月に株式会社ハイウェイを設立。Co-Founder COOに就任



ともに社会課題の解決を目指す環境づくりで
スタートアップ企業にとっても
より魅力的な品川区に。

品川区長

森澤 恭子

1978年生まれ。2002年慶應義塾大学を卒業後、日本テレビに入社し、報道局記者として外報部や政治部を担当。その後、トレンダース、森ビルでの広報を経て、一時期シンガポールに滞在。みんなのウェディングで広報、リップの法人営業などを経験。17年東京都議会議員選挙で初当選し、21年再選。22年12月品川区長選挙再選挙で当選し、品川区長に就任。

日本で最もベンチャー／スタートアップが集まるまちを目指して。中小企業を支える品川区×五反田パレーの取り組み。

実はスタートアップでの勤務経験を持つ森澤恭子(品川区長)と、自らスタートアップを共同創業した一般社団法人五反田パレーの中村岳人代表理事。いまや新進気鋭の起業家のまちとなりつつある五反田・大崎エリアだが、両氏は地域のさらなる発展に向けて連携する冒険双方のキーメンションである。

そんな中、お互い五反田パレー対談が実現。ここでは区長のWEBサイトで掲載された内容をもとに再構成し「ダイジェスト」してお届けしよう。

中村 以前はそんな感じでしたね。山手線沿線で予算に見合うエリアで、新幹線や飛行機にもアクセスしやすいです。また、暮らしやすい住宅街が近いので、社員にも喜ばれます。

森澤 五反田パレーはどんな活動をされているのですか？

中村 地域内の交流を束ねてのコミュニティ活動を推進しています。ビジネスマッチングの交流イベントやエンジニア確保のための採用イベントを品川区と共催したり、区立の日野学園で中学生向けにスタートアップの仕事を紹介するジョブツアーなどにも協力して実現してきました。地元のお店街や企業との連携や実証実験の実施についても区にご協力いただいています。

森澤 新しいことに挑戦する勢い

策では社会課題への取り組み実験を推進しようという例をよく見かけますが、東京23区では少ないように感じます。もちろん資金面や諸手続きに関する支援もありたいのですが、そうした面でも品川区の特色を打ち出せるという面は、子どもたちに早期から起業を選択肢のひとつとして知らせてあげたい。

森澤 現在、品川区では4つの重点施策のひとつとして「歴史と伝統を未来へつなぐまちづくり」経済環境が両立するSDGsしながら、わがまちの理念を掲げています。持続可能な社会づくりに向けたスタートアップとの連携の一例として、子どもたちの起業家教育なども推進できればと思っています。

中村 五反田パレーも一部の学校と連携を始めていますが、教育分野で力を発揮できるスタートアップ企業はあると思います。

森澤 ある子育て支援団体が、子どもの手づくり商品や、自分たちで考えたサービスを出店するというフリーマーケットを企画しました。出店希望は想定を上回り、団体の方が品川区の子どものためにクリエイティブな意欲が旺盛だと評価するほど充実していたようです。

中村 起業自体を身近に感じてもらうそうでは、実際の起業では、数年前の倍の資金調達できるケースが増えています。で、自分のビジネスアイデアを実現しやすい環境があることを早いうちから教えることでも有意義だと思います。最近では学校での金融教育も始まっていますが、起業家の視点では税金の仕組みなどについて、早く段階で知ってほしい。



ある会社が集まるのは、地域経済の盛り上がりになりますので、私たちにも大歓迎です。価値観やニーズが多様化する現代は、地域社会の課題を行政単独で解決するのは難しい時代で、技術やアイデアをお持ちの皆様と連携しながら、ご一緒に解決できるのが、イノベーションが生まれやすい環境を実現できるのかについて、一緒に議論を深めていければ嬉しいですね。

中村 官民の連携が強まるのは素晴らしいのですが、その一方で行政に頼り過ぎているという気もします。自治体の目標でスタートアップ支援を考えてしまうと、企業が本当に必要とすることとギャップが生じるかも知れません。

森澤 同感です。たとえば企業に対し、地域や情報のハブやコネクタネットワークになるなど、行政にできない役割を担う必要があるように思います。また、創業期の企業は実績がないわけですから、地域課題や行政課題に対して一緒に取り組める仕組みづくりなども有効でしょう。ただ、法律や条例でできないことでもあります。意欲的な取り組みに対しては規制緩和の働きかけや認定制度の創設など

知識ではないでしょうか。

森澤 今の子どもたちは、社会課題への意識が高いと感じます。子どもが区立の小学校に通っていますが、「会社」を設立し、優良企業に認定してもらいたいというプレゼンテーションをするなんてこともあるようです。若い世代が「将来は企業に勤めるだけじゃなく」「もっと多様な選択肢がある」と知ることは、日本全体の活力を考える上でも無点の点として、なるべく考えます。

中村 プレゼンテーションからの伴走で、若い企業の挑戦に寄り添う

中村 もっと起業に挑戦しやすい環境を整えるために、何か新しいことはお考えですか？

森澤 すでに実施している創業支援のほか、たとえばメンターやコーチなど「伴走者」を確保できる仕組みと、この頃は、いかかでしょうか。自治体の中には、官民共創型の創業支援施設を用意して、プレゼンテーションやアイデアの段階にある企業に事業計画や資金政策、成長戦略などを指導・支援を行うケースがあります。それに加えて伴走型のサポートやメンタリングがあれば、経営者の心理的な負担を軽減できるのではないのでしょうか。

中村 とてもいいアイデアだと思います。私自身の経験では、新卒で入社した会社では起業を意識することはありませんでしたが、スタートアップ企業で経営者やスタッフと接している、起業は自分にも関係がある、と感じるようになってきました。仰る通り、メンター制度や創業支援プログラムなどを通じて、起業の知識や実体験をリアルに理解できる機会があれば、より多くの人々のモチベーションを刺激するきっかけになるかも知れません。

も検討していきたいですね。

中村 それはありがたいです。先のことですが、区にも協力いただきながら地元商店街でスタートアップ支援を実施しましたが、五反田パレーへの認知が十分でないことがよく分かりました。ビジネスの世界ではよく知られているスタートアップ企業でも、地元では知名度が低いままでという例もありますので、行政の橋渡しがあれば話がより円滑になると思います。

実証実験など
行政課題の解決策を
マッチングする仕組みを構築

森澤 あとは、人事交流や実証実験などで連携にもトライしてみたいですね。たとえば東京都では、行政課題を具体的に提示して事業者が解決策を求めた方法を採用しています。この手法であれば、福祉分野のデジタル化のような課題やニーズをスタートアップに提示して、解決策の提案を受けたスタートアップに乗り出すといった方策も可能になります。

中村 よいアイデアだと思います。案を持ってもどう声をあげればよいのかわからない企業も少なくありませんので、場を設けてみてはいかがでしょうか。提案もできることながら、お互いの考えを確認するだけでも意義があると思います。

森澤 よいですね。企業にどんな技術やシステム、方法論があるのかを把握できれば、行政としても活用を考えやすくなります。行政と協力して社会課題の解決を目指す基盤があれば、企業から見た品川区はさらに魅力的に映るのでは。

中村 地方のスタートアップ支援



初年度から挑戦したくなる
コミュニティがあるまち

森澤 そう考えると、起業1年目からサポートを受けたり、刺激し合える仲間たちと交流するコミュニティを実現した五反田パレーの存在は、とても大きいですね。

中村 小さなスタートアップ企業が集まることから始まりましたが、現在では株式上場を果たした先輩企業もありますからね。さらに地域全体の活性化も呼び込めるはずです。まずは官民で一緒にできることをリストアップして、その輪をさらに広げ、関係を深めていければ起業の事例を増やすことにつながります。エネルギーが波及すれば地域全体の活性化も呼び込めるはずです。まずは官民で一緒にできることをリストアップして、その輪をさらに広げ、関係を深めてい

森澤 大賛成です。品川区はさらなる発展へのポテンシャルを秘めていると実感していますので、女性や子育て世代も含め、若いエネルギーで、一緒に地域を盛り上げていきたいと思います。



五反田計画 4つの柱

五反田バレーのオウンドメディア『五反田計画』では、会員企業の紹介や、品川区とのイベントのレポートなどを発信中。
ここでは、幅広く展開中の取り組みの一例をご紹介します。

ドリームジョブツアー in 五反田バレー

企業と中学生が「仕事」についての対話



五反田エリアにオフィスを構える企業の社員をガイド役に、日野学園の8年生(中学2年生)の生徒たちと交流を図りながら「仕事」をテーマとした対話を促進。学生が働くことの意義を学び、将来について考えるきっかけになることを目的としたジョブツアーイベントを実施した。

当日は、IT事業を中心に化粧品事業や教育事業、機械製造業など多岐にわたる分野の24社が集結。「AI」が代行可能な仕事が増える時代、社会的に求められるものは何か。などタイムリーな話題を交えながらの本音の対話は、生徒たちからも大好評。「逆にこちらが学んだ」と大人たちも感心するほどの熱気に包まれた。

五反田バレー 未来のジブンプロジェクト

多様性のある社会を五反田から



五反田バレーの会員企業であるコグライフ株式会社と、発達障害などスペシャリティーズを持つ高校生向け通信制高校である明達館高等学校が連携し、産学連携活動として2021年にスタート。将来の多様な選択肢をリアルに実感できる機会が多数提供されている。

過去の開催では、毎回異なる内容が展開されている。生徒が持つ能力を活かした「AI電話番号のマーケティングアシスタント業務」の就労体験のほか、毎回独自のテーマを設定してのワークショップを継続的に開催中。多くの学生たちが未来の自分の姿やその可能性の豊かさについて思い描く機会を持つことによって、誰もが活躍できる社会の実現への貢献を目指している。

ドリームジョブツアー in 五反田バレー 2023年1月21日 品川区立日野学園 ～中学生からの合同しごと説明会～

●参加企業/アクトインディ、アットマーク・ラーニング、アディッシュ、アプリケーションプロダクト、AMBL、エール、長田電機工業、キャンサースキャン、クラスター、クラダシ、コグラフ、学校法人清泉女子大学、ソシオネット、空色、ソラジマ、ニット、ノオト、社会福祉法人新人生寿会 東五反田倶楽部、free、ポーラ、モバイルファクトリー、ユニラボ、LITALICOワークス五反田(五十音順)



「未来のジブン事業部」ワークショップ

- 第1回・第2回 AI サービスのマーケティング担当になってみよう
コグラフ株式会社
- 第3回 メタバースでつくる、こんな学校があったらいいな
有限会社ラウンドテーブルコム
- 第4回 Chat GPTで記事を作ってみよう
アディッシュ株式会社



五反田バレー アクセラレーションプログラム2023

品川区では、五反田バレーの認知度アップや地域活力の向上、区内産業全体の活性化を図るために、スタートアップや起業家を支援する参加無料のプログラムを実施している。

対象はITを活用するシードまたはアーリーステージのスタートアップ及び個人事業主で、全6回の研修を軸に、個別ニーズに応じた専門分野のメンターによるメンタリング、ファシリテーターのもと受講者同士が課題の共有とフィードバックを行うグループメンタリングなどを実施。参加者には品川産業支援交流施設や西大井創業支援センター「コワーキングスペースのオープンラウンジ無償利用や、テストマーケティング・実証実験支援など、多彩な特典が用意された。

実施企業 株式会社ゼロワンプースター/株式会社CaSy/株式会社ツクルバ
エス・アイ・ピー株式会社/SEVEN Founder/株式会社スペースマーケット

五反田バレー×ベンチャー meetup Online Seminar

就職活動を行う学生を対象に、五反田バレーの企画企業をはじめとするベンチャー企業の魅力を伝えるオンラインのセミナーイベントがこの7月に実施された。当日は、五反田バレーを代表するスタートアップ2社の社長たちを迎えてのパネルディスカッションが実現。現代におけるベンチャー企業の立ち位置やそこで働く魅力について熱く語り合った。

一種独特のスピード感で社会に変革をもたらすことができるのがベンチャー企業の醍醐味。スタートアップ出身者の技術が強く求められる理由は、活躍できる人材の人物像は、大手企業と決定的に異なる点は…。現場を知る人々ならではの白熱した議論に、参加した学生たちも満足げだった。

実施企業 freee株式会社/株式会社マイナビ 編集部/セーフィー株式会社

五反田を知る、五反田で学ぶ、五反田で働く
ITベンチャーと地域の共創メディア

五反田計画

<https://project.gotanda-valley.com/>



ビズスタ特典

アンケートに答えて品川区共通商品券が当たる!
抽選で5名様に品川区共通商品券1,000円分をプレゼント!

●右側のQRコードを読み込み、画面にしたがってご回答ください。
※当選は発送をもってかえさせていただきます。
※アンケートはGmailログインが必要となります。



品川区役所 東京都品川区広町2-1-36
TEL.03-3777-1111(代表) <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>
開庁時間/8:30~17:00
休日/土日祝、年末年始(12月29日~1月3日)
※一部日曜開庁、火曜延長窓口あり



品川区シティプロモーション特設サイト
<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/wa/>

わ!しながわ

検索

